



青森県発明協会では、公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団の支援を受けて小さな子どもでも簡単に作れる工作や、身近な材料を使ったマジックなどをおして科学やものづくりへの興味を引き出すことを目的として「初めての科学体験授業」を実施しています。

11月12日(木)、深浦町の柳田保育園で第5回目の授業を実施しました。
今回は、10名の園児のみなさんが参加しベニヤ板を使って“ブンブンこま”を作りました。



工作の材料や道具についての説明を聞いています。



丸く上手に切れるかな？



両面テープで丸い板に貼ります。

オリジナルの模様を作成中



なに、描いてるの？



これ、回ったらどう見えるかなあ。



真剣です！！



大好きなキャラクターの
もようにしたよ！



くるくる回してポーズ！



はじめは、
上手く回せなくても・・・



先生、見てー！ 上手でしょう。



ほらっ きれいでしょ